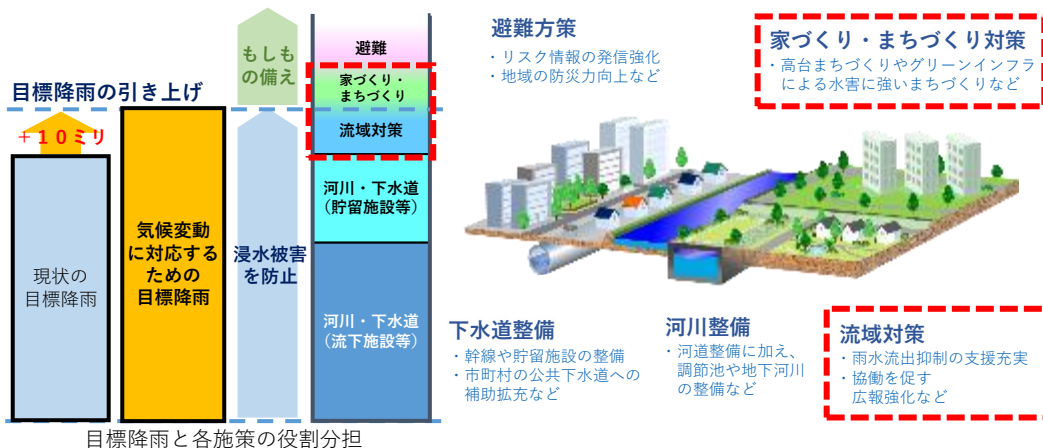


「流域対策等強化・推進事業補助」の概要説明

事業目的

気候変動により激甚化・頻発化する豪雨に対して、安全・安心なまちを目指すため、総合的な治水対策の一環として、東京都豪雨対策基本方針に基づく流出抑制に資する事業を実施する区市町村に対して、都がその事業に要する経費の一部を補助することで流出を抑制し浸水防止と減災を図る。



補助対象（対象者・対象施設例）

補助対象者は、区市町村（島しょ部除く）とする。



一次貯留施設（校庭貯留）



浸透ます



浸透トレンチ



雨水タンク



レインガーデン（雨庭）



気運醸成の取組（出前講座等）

補助対象事業（補助金の額、要件の概要）

① 公共施設に係る雨水流出抑制事業

1 雨水流出抑制施設等の設置に係る実施計画策定委託費及び工事

【実施計画策定委託費補助】

対象：一時貯留施設等の設置に資する実施計画を策定するための委託に係る費用
補助率：委託費の $1/2$ （1件当たり200万円上限）

【工事費補助】（校庭貯留施設など） ※ 建替計画に基づかない場合

対象：実施計画に基づく一時貯留施設等の設置に係る工事費
補助率：工事費の $1/3$ （対策量 1m^3 当たり5万円上限）

2 自然が有する機能を活用し緑化等を伴う雨水貯留浸透施設

【工事費補助】

対象：自然が有する機能を活用し緑化等を伴う雨水貯留浸透施設の設置に係る工事費（雨水流出抑制に資するグリーンインフラ）
補助率：工事費の $1/3$ （対策量 1m^3 当たり5万円上限）

② 民間施設に係る雨水流出抑制事業

1 雨水流出抑制施設を設置する工事

【浸透ます、浸透トレンチ】

区市町村が定める助成金の額の45%以内（1件当たり24万円上限）

【雨水タンク】

本体価格の13.75%の額（1個当たり7,700円上限）

【その他雨水流出抑制施設】

区市町村が定める助成金の額の45%以内（1件当たり24万円上限）

2 自然が有する機能を活用し緑化等を伴う雨水貯留浸透施設

区市町村が定める助成金の額の45%以内（1件当たり24万円上限）
（雨水流出抑制に資するグリーンインフラ）

③ 気運醸成に資する取組み

区市町村が実施する豪雨対策に資する広報活動、出前講座、防災学習等の気運醸成に資する取組に要する費用

補助対象経費の $1/2$ （1区市町村あたり500万円上限）

④ 先進的な取組み

新たな課題に取り組む試行的事業で、区市町村が提案する豪雨対策に資する先駆的な取組で都が認めた事業に要する費用

補助対象経費の $10/10$ （1区市町村あたり1,000万円上限）